

こんにちは。昨年度から、週2日（火木）勤務している学力向上推進教員の小園絵美といます。不定期ではありますが、学力向上に向けて私なりに考えたこと伝えていければと思っています。

6月15日(水)から、今年度初の期末テストが実施されます。9教科の内容を一度に復習しないとイケないのは、1年生にとって初めての経験かもしれません。本番までの2週間どのように勉強に取り組めばいいのかを考えてみましょう。

以前、担任をしていた学級でアンケートを取った時、「自分のテスト勉強に満足している」と答えた生徒は、36人中7人でした。当時の生徒の反省から、“テスト勉強をする上でのポイント”を整理してみました。

<テスト終了後の反省>

- 勉強していなかったところがたくさん出ていた。
- 教科の勉強に偏りがあった。
- 覚えていたつもりだったのに、いざテストをしてみるとできなかった。
- 勉強したところを、テストの時には忘れていた。
- わからないところをそのままにしていた。
- 勉強したけど、よくわからなかった。
- テスト勉強に集中できなかった。
- 勉強を始めるのが遅くて、途中で寝てしまった。



テスト勉強をする上でのポイント

- * 範囲の中で“何もしない”というところをつくらない
⇒ まずは、計画を立てよう
- * 勉強したことが本当に頭に入っているかを確認する
⇒ 少なくとも2回は振り返ろう
- * わからないところがあれば、きちんと解決しておく
⇒ わからないところを大事にしよう
- * 集中できなくなったときに乗り切る方法を見つける
⇒ 自分のやる気や集中力について知ろう

まずは、計画を立てよう

「どうせ計画通りにできない」などの理由で、最初から計画を立てない人がいます。しかし、計画を立てることは、全体を見通して学習を進める上で必ず必要です。範囲と残りの日数を考えながら、“ここまでどれくらいの内容をやらなければならぬのか”を考えてみましょう。広い範囲も細かく分けることで、範囲にまんべんなく取り組むことができます。“計画をうまく進めるにはどうすればよいのか”、“どんな計画の立て方が自分に合っているのか”、それはやりながら探っていくしかありません。まずは、ゴールまでを見据え、やるべきことを整理しましょう。

わからないところを大事にしよう

“わからないところを、わかるようにする”のが勉強です。せっかく見つけた“わからないところ”を、そのままにしておくのはもったいない。わからないところがわかるようになれば、確実に点数UPにつながります。つまりいたところは、付せんを貼っておいて次の日に先生や友達に質問して解決しておきましょう！

前向きな気持ちで勉強に取り組んでいても、思うように進まなかったりうまくいかなかったりすることはあるでしょう。でも、それは決してダメなことではありません。テスト勉強にしっかり向き合っているからこそ、出てくる悩みです。そんな時も、先生や友達からアドバイスをもらったり、違う方法を試してみたりしながら、自分に合う勉強法、ベストなやり方を見つけてください。それは、成績を上げることに以上、みなさんにとって価値あることですよ。

少なくとも2回は振り返ろう

テスト勉強に取り組んだ後は、できれば『その日のうちに』と『時間が経ってから』の2回、振り返る時間を取りましょう。短い時間でも、勉強の最後に「今日はこんなことをしたなあ」と見返すことで、頭の中が整理され、忘れにくくなります。また、しばらく時間が経ってから、定着しているのかをテストしてみましょう。問題集や自作のテストなどを解く人もいますね。誰かに説明してみるのも、おすすめの方法です。苦手なところは、前日にも確認しておくとうまくいきますよ。

自分のやる気や集中力について知ろう

やる気や集中力が途切れることは、誰にでもありません。大事なものは、そこで諦めないで、切り替える法を探していくことです。“短い時間（25分＋休憩5分）をたくさんする”や“図書館で集中”、“途中で筋トレを入れる”（先輩たちが見つけたものです）など、自分なりの方法を見つけておくことは大切です。

